

幼児教育・保育の無償化による影響に関する  
アンケートの調査結果について（概要）

1 調査目的 幼児教育・保育の無償化が保護者ニーズに及ぼす影響を把握するため

2 調査方法

- (1) 調査対象 以下の条件のいずれをも満たす児童（3, 460人）  
・平成28年4月2日から平成29年4月1日までの間に出生（1歳児）  
・平成30年7月1日現在、認可保育園・認定こども園・地域型保育事業所に未入園
- (2) 調査方法 郵送によるアンケートの配布・回収
- (3) 調査人数 1, 000人（調査対象の中から無作為抽出）
- (4) 調査時期 平成30年7月17日～平成30年8月15日

3 回収結果

| 配布数    | 不達返送数 | 有効配送数 | 回収数  | 回収率   |
|--------|-------|-------|------|-------|
| 1,000人 | 2人    | 998人  | 500人 | 50.1% |

4 結果の概要

- (1) 現在（1歳児）の保育状況  
認可外保育施設等が16.1%、家庭での保育が83.9%
- (2) 無償化が実施された場合に、3歳児及び4歳児になった時点で利用を希望する幼児教育・保育等の種別

・ 3歳児の時点での希望

| 保育園   | 認可外保育施設等 | 幼稚園   | 家庭保育 |
|-------|----------|-------|------|
| 66.4% | 3.9%     | 27.1% | 2.6% |

・ 4歳児の時点での希望

| 保育園   | 認可外保育施設等 | 幼稚園   | 家庭保育 |
|-------|----------|-------|------|
| 66.7% | 2.4%     | 30.4% | 0.5% |